

先端技術交流ひろば

日時：令和3年12月3日（金）

場所：名古屋国際会議場 2号館展示室
名古屋市熱田区熱田西町1番1号

東海地域のスマート農業実証プロジェクト参加企業等
が中心となって、スマート農業技術を展示紹介！

テーマ：「中山間地域で活用が期待される

スマート農業技術」

出展一覧

五十音順、11月2日現在

出展企業等名	展示技術の概要
株式会社IT工房Z 	【温室モニタリングサービス あぐりログ】 栽培温室の環境モニタリングを簡単に実現するサービスです。 届いたその日から、100V電源に接続するだけでモニタリングを開始できます。あぐりログを利用する生産者同士や栽培支援を行う普及活動組織とのデータ共有が可能ですのでデータを基にした環境制御方針の相談などにも有効利用できます。 空間だけでなく、地下や給排水のモニタリングも可能です。 参考： https://itkobo-z.jp/agrilog
(株) キセキ関西中部 	【ISEKIスマート農業の提案～水位センサーの普及推進～】 通信費無料の水田センサー【水田ファーム】は、全国的に普及が進んでおり、当社としても積極的推進を行い基地局の範囲を拡大してきました。給水ゲートや水位センサーとを組み合わせ、中山間地で水まわりに時間が要するような条件でも、いくべき圃場を厳選し水まわりができるので、省力化につながる。また、ジャンボタニシによる稲食害軽減に有効とされる【浅水管理】を実践する上でも、当技術の導入はより緻密な管理を実現する。 参考： https://amoni.iseki.co.jp/report/1230
株式会社インターネットイニシアティブ	【水田センサー MITSUHA】 水田の水位・水温をスマホで簡単に確認できる無線式の水田センサーです。毎日の水回り作業の前に自宅から水位を確認することで、作業、移動にかかる時間を大幅に削減できます。水漏れや高温・低温時などもアラートで通知。自動水門、自動給水弁等との連携にも対応し、水管理の自動化も実現可能です。 参考： https://mitsuha.ijj.jp

出展企業等名

展示技術の概要

NECソリューションイノベータ株式会社



【NEC 営農指導支援システム】

持続的で強い日本の農業を実現するためには、大規模化、集約化、低コスト化だけでなく、地域の強みや特色を踏まえ、地域性を考慮した農産物の多様性を維持することも重要です。NEC 営農指導支援システムでは、産地・農産物に特有な生育目標と実際の状態との差異を見える化し、栽培の対策や収穫の見込みにつなげることで、産地全体での出荷目標に向けた様々な取り組みを支援し、地域の活性化と市場競争力づくりに貢献します。

参考：<https://www.nec-solutioninnovators.co.jp/sl/einou/>

ソフトバンク株式会社



【農業AIブレン「e-kakashi」】

e-kakashiは環境データを見える化するだけではありません。まず分析に使えるデータを収集するために計測項目を設計。栽培にいかせる形でデータを収集して見える化します。さらに目的にあわせてデータ処理・加工を自動で行い、栽培ナビゲーションが「今なにをすべきか」を提案。最適な栽培環境に導くための判断をアシストします。

参考：<https://www.e-kakashi.com/>

【高精度測位サービス「ichimill」】

ソフトバンクは、人工衛星を利用した低コストな高精度測位サービス「ichimill（イチミル）」を提供しております。農業用トラクターをはじめとする農業機械の自動運転や運転アシスト、農薬散布のためのドローンの自動航行などスマート農業への取り組みや促進にご活用頂けるものと考えております。

参考：<https://www.softbank.jp/biz/iot/service/ichimill/>

株式会社東海近畿クボタ



【クボタスマート農業】

ポスターおよびモニタ動画再生：アグリロボトラクタ・アグリロボ田植機・アグリロボコンバイン等：全般

出展企業等名	展示技術の概要
<p>東海スカイテック株式会社</p>	<p>【産業用マルチローター（ドローン）】</p> <p>T10/T30は、2021年10月にDJI JAPANよりリリースされた最新の農薬散布ドローンです。</p> <p>T30は農薬散布作業をドローンでおこなううえでの要望を踏まえ、様々な機能が大幅に進化した機体です。大容量のペイロードを備え、大規模農家様や水稲以外の野菜・果樹などにも活用頂けます。</p> <p>T10も同様に最新の機能を備え、コンパクトで扱いやすいサイズ感の農薬散布ドローンです。日本のニーズにマッチした農薬散布ドローンのニュースタンダードとなる機体です。</p> <p>参考：https://www.tokai-sky.com/</p>
<p>独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校</p>	<p>【KOSENウェザーステーションによる、 データ駆動型スマート農業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ KOSENウェザーステーションによる微気象観測事例 ・ 微気象観測によるデータ駆動型スプリンクラー およびかん水制御事例 ・ 深層学習AIによる完全自律型かん水制御事例
<p>トヨタネ株式会社</p>	<p>【トヨタネ環境制御機器、養液栽培用培システム】</p> <p>簡単に環境制御のできる当盤シリーズ</p> <p>本格的な統合環境制御のできる「プロファームコントローラー」</p> <p>養液栽培システム ココバッグ栽培</p> <p>など各種取り揃えています</p> <p>参考：https://www.toyotane.co.jp/products/category26.html</p>
<p>PLANT DATA株式会社</p>	<p>【植物の光合成を計測できる装置 光合成計測チャンバー】</p> <p>光合成計測チャンバーは、栽培されている状態の植物体の光合成速度・蒸散速度をリアルタイムに計測できる装置です。植物生体情報と環境情報の関係から、水ストレス発生タイミングの把握や水やり・遮光等の環境制御改善にお役立ていただけます。</p> <p>参考：https://www.plantdata.net/photosynthesis.html</p>



出展企業等名	展示技術の概要
ベジタリア株式会社	<p>【農業用IoTセンサー FieldServer・PaddyWatch】 露地栽培や施設栽培における、気象データの測定や土壌環境の測定をおこない、遠隔からスマホでデータを確認することができる導入が簡単なシステムになります。</p> <p>野菜や果樹栽培など用の【FieldServer フィールドサーバー】 水稲栽培でご利用いただける専用の【Paddywatch パディウォッチ】になります。</p> <p>参考：https://www.vegetalia.co.jp/our-solution/iot/fieldserver/</p> <hr/> <p>【ため池 水位監視システム Field-EX】 農業用ため池の管理や、水位の監視をおこなう、センサーシステムになります。</p> <p>遠隔からスマホなどで監視が可能になります。</p> <p>参考：https://www.elab-experience.com/fieldex/</p>
名三工業株式会社	<p>【中山間地域における 農業ITセンサーMIHARASの活用】 MIHARASには、水田・畑・気象観測の3本のセンサーがあります。それぞれのセンサーは、現地の圃場環境条件（水温・地温等）を自動計測します。</p> <p>その情報はクラウドシステムを使用し、お客様の携帯電話・PC・iPadで何時でも閲覧可能です。</p> <p>事務所・ご自宅に居ながら圃場情報が入手可能となり、現地見回り回数の削減や、昨今の予期せぬ気象変動への対応が期待出来ます。</p> <p>参考：https://www.nishimu-products.jp/miharas/</p>